

子どもお仕事参観日 Vol.7 株式会社高瀬電設

子 ど も
お 仕 事 参 観 日

『子どもお仕事参観日』とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互い助け合っていこう、と職場の皆さんに再認識してもらう特別な 1 日です。

今回の訪問先はこちら！



株式会社高瀬電設

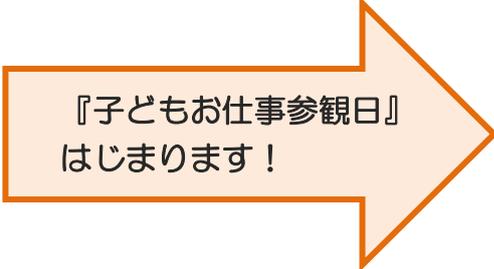
(湯沢市)

板金、精密加工の量産から少量多品種の生産や、金属製品の塗装などを行っている会社です。

今回の参加者はこちら！

6人のパパ・ママのお子さん、10人です。

- ののかさん（9）
- さやかさん（5）
- みなとくん（8）
- しゅんくん（15）
- ようくん（12）
- なおやくん（10）
- いぶきくん（2）
- りりかさん（8）
- まなとくん（6）
- ゆなさん（7）



『子どもお仕事参観日』
はじまります！

子どもと家族の参観日！

雪深い季節には珍しいよく晴れた日、株式会社高瀬電設の一室に小さい子どもたちから年配の方々まで幅広い世代が集まっていました。

今日は会社で初めての試みとなる子どもと家族の参観日が開催されます。

上野総務課長の司会で始まった参観日は、上野社長と高橋監査役から参観日や会社のこれまでに
ついてのごあいさつのあと、参加者の前に十数人のスタッフさんが出てきました。



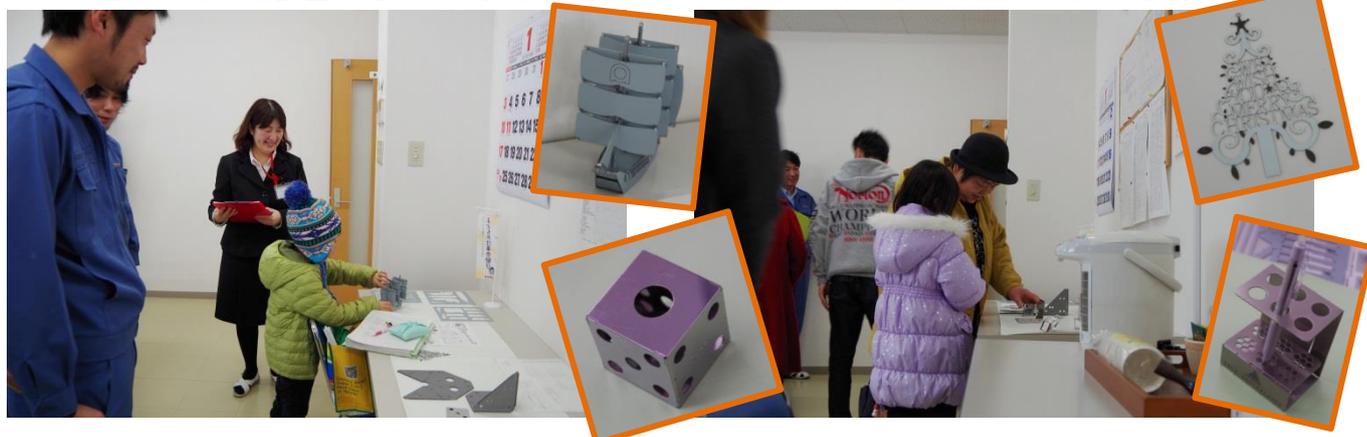
ずらりと並んだスタッフさんたちは職制と呼ばれ、各職場を束ねる役職についています。その皆さんから、それぞれのお仕事の紹介をしてもらいました。中には会社でつくった製品を見せながらお話をするスタッフさんもあり、最初は神妙な表情で聞いていた参加者も、徐々にリラックスしてきたようです。



その後は、安倍生産管理部長から会社概要の説明がありました。言葉は少し難しかったかもしれないけれど、写真をふんだんに使った説明だったので子どもたちもなんとなくわかったかな？



お話が終わったら、工場見学に出発！
お話を聞いていた部屋にもユニークな製品があり、皆興味深げに手に取っていました。



工場の中はどうなっているんだろう？

高瀬電設では工場が2つあり、1つは板金工場で本社を兼ねています。

見学では、まず、事務や設計などのお仕事をする部屋へ行きました。

スタッフさんはパソコンやコピー機などに向かって作業をしており、参加者が想像していた工場のお仕事とは少し違うかも？

でも、案内役の藤原工場長や高橋監査役の説明で、会社を支える大切なお仕事のひとつだとわかりましたね。



次は、工場内の見学です。

工場では、金属の板を切ったり曲げたりするほか、溶接や仕上げ、組み立てなどを行っており、様々な機械が使われていました。

整然と並ぶ大きな機械に、子どもも大人も物珍しそうに見入っています。



藤原工場長が簡単な説明をした後、家族ごとに記念撮影をすることになりました。参加者の前で撮る写真に少し恥ずかしそうな人もいましたが、皆良い笑顔！



工場では大きな機械を使ってお仕事をすすめますが、細かい作業が必要な場面もあります。参加者はスタッフさんの作業を間近で見たり、作業に関する説明を聞いたりしました。



次に板金工場のとなりの塗装工場に向かいます。
工場に入って目に飛び込んできたのは、たくさんの水槽。
塗装前の処理をするために使われるもので、まるで大きなお風呂みたい！
他にもいろいろな機械があり、パパに説明してもらっている参加者もいました。



ここでも工場で働く家族と参加者が記念撮影をしました。
自分の職場で家族と記念撮影することは、なかなかない機会かもしれません。



塗装工場でのお仕事は板金工場のものとはまた少し違っており、きれいに仕上げるために下地をつくったり、塗装をしたりします。

使われる機械や作業途中の製品を眺める参加者に、藤原工場長が丁寧に説明してくれました。

元気いっぱいの子もたちの中には、つり上げられている製品に届くかジャンプして確かめている子も！



参観日はどうだったかな？

工場見学が終わった後は、お昼ご飯と記念品贈呈の時間です。

ご飯を食べ終わった参加者に、上野社長から記念品の写真たてが贈られました。

高瀬電設オリジナルの製品で非売品の写真たてには、今日撮った家族写真が入っています。



最後は子どもたちからパパやママへのメッセージを書いてもらいました。
代表して年長さんがママへのメッセージを発表します。
突然のお願いでしたが、立派にママへの感謝の気持ちを伝えてくれました。
メッセージをもらったママもにっこり！



全員集合の記念写真は皆でピース！
子どもたちだけでなく、大人も心に残る一日となった『子どもお仕事参観日』でした。



『子どもお仕事参観日』を終えて

<パパ・ママ、スタッフさんから>

- 子どもを職場に連れてくるのは初めてです。子育て中だと子どもの部活やPTA、また急な体調不良で病院に連れて行くことなどがありますが、突発的な場合も休みやすい職場だと感じています。
- これまで家族に働いている現場を見せたことはありませんでした。なかなか工場内を見学することはないので良い機会ですね。
- まだ子どもはいませんが、両親や祖母も楽しみにしていたので来てもらえて良かったです。
- 職場では子育て経験が豊富なスタッフと子どもの話をすることがあり、教えてもらうことも多いです。

<職場の方から>

- 以前からスタッフの家族に働いているところを見てほしいと考えており、参観日は良いタイミングとなりました。スタッフの子どもや家族のなかには、あまりお話をしたことがない方もいます。これからもスタッフやその家族を大事にするため、色々な交流会を開催していきたいですね。仕事をしていると良いこともそうでないこともあり、大変なときに支えてくれるのは家族。こうした取組を続けていくことで、絆を深めていけるのではと思います。



株式会社高瀬電設さん ありがとうございました！

秋田県は、仕事と育児・家庭を両立しやすい職場づくりを応援しています！

詳しくは、秋田県企画振興部人口問題対策課まで Tel：018-860-1249

こちらをご覧ください。

○秋田県少子化対策総合ウェブサイト ベビーウェーブ・アクション

<http://common3.pref.akita.lg.jp/babywave/>

○ベビーウェーブ・アクション Facebook

<https://www.facebook.com/babywave>